



# 令和6年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和5年8月10日

上場会社名 株式会社FFRIセキュリティ

上場取引所 東

コード番号 3692 URL <https://www.ffri.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鶴飼 裕司

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役最高財務責任者 (氏名) 田中 重樹

TEL 03-6277-1518

四半期報告書提出予定日 令和5年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 令和6年3月期第1四半期の連結業績(令和5年4月1日～令和5年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
6年3月期第1四半期	429	13.0	19		34		32	
5年3月期第1四半期	380	16.8	30		28		22	

(注) 包括利益 6年3月期第1四半期 32百万円 ( %) 5年3月期第1四半期 22百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
6年3月期第1四半期	4.16	
5年3月期第1四半期	2.83	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	%	%
6年3月期第1四半期	2,619		1,716		65.5	
5年3月期	2,627		1,749		66.6	

(参考) 自己資本 6年3月期第1四半期 1,716百万円 5年3月期 1,749百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
5年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
6年3月期		0.00		0.00	0.00
6年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 令和6年3月期の連結業績予想(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,309	18.3	191	5.8	219	11.4	155	17.0	19.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

6年3月期1Q	8,190,000 株	5年3月期	8,190,000 株
6年3月期1Q	280,260 株	5年3月期	280,233 株
6年3月期1Q	7,909,766 株	5年3月期1Q	8,009,305 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(表示方法の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるサイバー・セキュリティ業界は、ランサムウェアの感染被害が拡大する中、サイバー攻撃による影響がサプライチェーン全体の事業活動やインフラ役務の提供にまで及ぶ事例が複数発生しました。さらに、業務委託先がサイバー攻撃を受ける事により、顧客情報や営業機密が漏洩するなど、サイバー攻撃による被害がサプライチェーン全体に拡大するケースが増加しています。このような問題は、エネルギー関連及び、医療、金融などの重要インフラ企業においては国民の安全に直結する問題となりうるため、サプライチェーン全体でのセキュリティ対策強化が求められています。政府においては、経済安全保障推進本部等の組織を中心に取りまとめられた「経済安全保障上の重要政策に関する提言」にて、重要情報を取り扱う者の適正の評価と認証を与える「セキュリティクリアランス」や、有事平時に関わらず、サイバー攻撃による影響を軽減するサイバー・セキュリティ体制の必要性を強調しています。同提言では、今後1年を目処に可能な限り速やかに検討を進め、法改正及び体制整備等を行うことを求めるなど、引き続きスピード感のある改革が進んでいます。

このような環境の中、当第1四半期連結累計期間の経営成績は以下のとおりとなりました。

#### ○サイバー・セキュリティ事業

##### (ナショナルセキュリティセクター)

ナショナルセキュリティセクターにおきましては、国際情勢の緊張と比例してサイバー攻撃のリスクが高まっており、サイバー領域における安全保障は重要な課題となっています。我が国においては、防衛3文書が制定されるなど、国家安全保障及び経済安全保障の両面で政府が主導する取り組みが急速に進んでおり、引き続き需要拡大が見込まれます。当社グループにおいては、横須賀ナショナルセキュリティR&Dセンターにて、防衛産業及び関連組織向けにセキュリティ調査・研究案件を中心に実施した他、高度なスキルを持つ技術者の育成及び採用の強化など、ナショナルセキュリティセクターの中長期に渡る需要増加を取り込める体制構築を進めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるナショナルセキュリティセクターの売上高は93,216千円（前年同期比182.3%増）となりました。

##### (パブリックセクター)

パブリックセクターにおきましては、経済安全保障の実現に向けた政府の取り組みを背景に、セキュリティ調査・研究などの案件が増加している他、地方自治体におけるデジタル化の進展に伴うセキュリティ体制の見直しなどにより需要が増加しています。当社グループにおいては、官公庁を中心にセキュリティ調査・研究などサービス案件を実施した他、パブリックセクターに特化したチームによる販売活動や、官公庁または地方自治体への販売に強みを持つ販売パートナーとの連携強化による、OEM製品及びマネージドサービスの提供など販売拡大施策を進めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるパブリックセクターの売上高は86,126千円（前年同期比13.7%増）となりました。

##### (プライベートセクター)

プライベートセクターにおきましては、販売パートナーによる個人・小規模事業者向けのOEM製品の販売は好調に推移しつつありますが、現状では前連結会計年度におけるFFRI yaraiのライセンス数減少の影響を補うまでには至っていない状況です。なお、当連結会計年度においては、引き続き戦略的販売パートナーとの連携強化を進めた他、セキュリティアラートの監視や運用支援、インシデント発生時の初動対応及び調査を提供する「FFRIセキュリティ マネージド・サービス」の販売を進めております。また、サービス案件につきましては、セキュリティ調査・研究サービス及び車載セキュリティの関連案件等を実施しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるプライベートセクターの売上高は142,669千円（前年同期比14.9%減）となりました。

○ソフトウェア開発・テスト事業

ソフトウェア開発・テスト事業におきましては、品質保証業務等を中心に堅調に推移した他、将来的なサイバー・セキュリティ関連業務の提供に向けた人材の育成を進めております。

この結果、当第1四半期連結累計期間におけるソフトウェア開発・テスト事業の売上高は107,647千円（前年同期比3.5%増）となりました。

その他、NTTコミュニケーションズ株式会社との合弁会社である株式会社エヌ・エフ・ラボラトリーズにおきましては、案件増加に伴い人材の確保・育成を積極的に進めた結果、持分法による投資損失18,212千円（前年同期は持分法による投資利益2,427千円）を計上しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高429,660千円（前年同期比13.0%増）、営業損失19,531千円（前年同期は営業損失30,528千円）、経常損失34,526千円（前年同期は経常損失28,175千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失32,938千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失22,636千円）となりました。

なお、当社グループは事業拡大に向けてセキュリティエンジニアを中心に増員を進めているため、人件費が先行して発生している他、売上高に占めるセキュリティ・サービスの割合が増加しているため、売上高が下期に集中する傾向にあります。期初の計画通りに進捗しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,123,716千円となり、前連結会計年度末に比べ7,736千円増加いたしました。主な増加要因は現金及び預金の増加90,326千円、前払費用の増加17,245千円等であり、主な減少要因は売上債権の回収による売掛金の減少212,801千円と契約資産の増加118,184千円による売掛金及び契約資産の減少94,617千円等であります。固定資産は495,500千円となり、前連結会計年度末に比べ16,157千円減少いたしました。主な減少要因は投資その他の資産の減少11,846千円、無形固定資産の減少8,089千円であり、主な増加要因は、有形固定資産の増加3,778千円であります。

この結果、総資産は2,619,216千円となり、前連結会計年度末に比べ8,421千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は891,151千円となり、前連結会計年度末に比べ22,641千円増加いたしました。主な増加要因はセキュリティ・プロダクトにおける契約の増加等による契約負債の増加76,415千円等であり、主な減少要因は未払法人税等の減少45,143千円、未払消費税等の減少13,773千円等であります。固定負債は11,892千円となり、前連結会計年度末に比べ1,918千円増加いたしました。主な増加要因は資産除去債務の増加1,918千円であります。

この結果、負債合計は903,044千円となり、前連結会計年度末に比べ24,559千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,716,172千円となり、前連結会計年度末に比べ32,981千円減少いたしました。主な減少要因は親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少32,938千円等であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、令和5年5月15日の「令和5年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (令和5年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,758,909	1,849,235
売掛金及び契約資産	318,629	224,012
製品	315	264
仕掛品	—	283
前払費用	25,270	42,515
その他	12,854	7,405
流動資産合計	2,115,979	2,123,716
固定資産		
有形固定資産	35,382	39,161
無形固定資産		
のれん	115,276	111,783
商標権	55	47
ソフトウェア	26,299	21,711
無形固定資産合計	141,631	133,541
投資その他の資産		
投資有価証券	293,722	275,509
その他	40,921	47,287
投資その他の資産合計	334,644	322,797
固定資産合計	511,657	495,500
資産合計	2,627,637	2,619,216
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,924	6,088
未払金	13,748	19,008
未払費用	18,144	16,462
未払法人税等	51,802	6,659
未払消費税等	48,334	34,560
賞与引当金	4,092	5,982
預り金	18,973	19,484
契約負債	706,490	782,906
流動負債合計	868,509	891,151
固定負債		
資産除去債務	9,974	11,892
固定負債合計	9,974	11,892
負債合計	878,484	903,044
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	286,136	286,136
資本剰余金	261,136	261,136
利益剰余金	1,624,362	1,591,423
自己株式	△422,482	△422,524
株主資本合計	1,749,153	1,716,172
純資産合計	1,749,153	1,716,172
負債純資産合計	2,627,637	2,619,216

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)
売上高	380,379	429,660
売上原価	150,689	179,610
売上総利益	229,690	250,049
販売費及び一般管理費	260,219	269,581
営業損失(△)	△30,528	△19,531
営業外収益		
受取手数料	69	2,948
持分法による投資利益	2,427	—
その他	17	268
営業外収益合計	2,514	3,217
営業外費用		
自己株式取得費用	161	—
持分法による投資損失	—	18,212
営業外費用合計	161	18,212
経常損失(△)	△28,175	△34,526
税金等調整前四半期純損失(△)	△28,175	△34,526
法人税等	△5,538	△1,587
四半期純損失(△)	△22,636	△32,938
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△22,636	△32,938

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)
四半期純損失(△)	△22,636	△32,938
四半期包括利益	△22,636	△32,938
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△22,636	△32,938
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益又は税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

当第1四半期連結会計期間において、不動産賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、追加工事等に伴う新たな情報の入手に基づき、退去時に必要とされる原状回復費用に関して見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による資産除去債務の増加額1,030千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

なお、この変更が当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書)

前第1四半期連結累計期間において、独立掲記しておりました「営業外収益」の「為替差益」は金額的重要性が乏しくなったため、当第1四半期連結累計期間においては「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」の「為替差益」に表示していた17千円は、「その他」として組み替えております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	サイバー・セキュリティ事業	ソフトウェア開発・ テスト事業			
売上高					
外部顧客への売上高	276,357	104,022	380,379	—	380,379
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4,619	4,619	△4,619	—
計	276,357	108,641	384,998	△4,619	380,379
セグメント利益又は損失 (△)	△18,375	8,156	△10,218	△20,310	△30,528

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△20,310千円には、報告セグメントに配分されていない全社費用△20,310千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	サイバー・セキュリティ事業	ソフトウェア開発・ テスト事業			
売上高					
外部顧客への売上高	322,012	107,647	429,660	—	429,660
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4,578	4,578	△4,578	—
計	322,012	112,225	434,238	△4,578	429,660
セグメント利益又は損失 (△)	△6,604	7,518	913	△20,445	△19,531

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△20,445千円には、報告セグメントに配分されていない全社費用△20,445千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

## I 前第1四半期連結累計期間(自 令和4年4月1日 至 令和4年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	サイバー・セキュリティ事業				ソフトウェア 開発・テスト 事業	
	ナショナル セキュリティ セクター	パブリック セクター	プライベート セクター	計		
セキュリティプロダクト	543	68,633	154,318	223,495	—	223,495
セキュリティサービス	32,480	7,093	13,288	52,862	—	52,862
ソフトウェア開発・テスト	—	—	—	—	104,022	104,022
顧客との契約から生じる 収益	33,024	75,726	167,606	276,357	104,022	380,379
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	33,024	75,726	167,606	276,357	104,022	380,379

## II 当第1四半期連結累計期間(自 令和5年4月1日 至 令和5年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	サイバー・セキュリティ事業				ソフトウェア 開発・テスト 事業	
	ナショナル セキュリティ セクター	パブリック セクター	プライベート セクター	計		
セキュリティプロダクト	488	61,739	136,223	198,450	—	198,450
セキュリティサービス	92,728	24,387	6,446	123,561	—	123,561
ソフトウェア開発・テスト	—	—	—	—	107,647	107,647
顧客との契約から生じる 収益	93,216	86,126	142,669	322,012	107,647	429,660
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	93,216	86,126	142,669	322,012	107,647	429,660